

【教員公募】 応用分子化学科 教員募集要項（化学工学系）

- 募集人数：助教1名（任期3年，審査により最長9年（再任2回限り）まで延長可能です。任期中，審査の上，任期のない専任講師として再契約する可能性があります。）
- 専門分野：化学工学・プロセス工学
- 仕事内容：応用分子化学科に係る教育・研究，学生指導，各種委員会の対応等
- 主な担当予定科目：学部専門工学科目（化学工学系科目），学部専門実技科目（卒業研究指導補助を含む），学部生産工学系科目など
- 勤務地：〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1
- 着任時期：令和3（2021）年4月1日
- 勤務形態：常勤（任期あり）
- 応募資格：
 - (1) 化学工学の分野を専門とし，博士の学位を有する方。
 - (2) 化学工学に関する研究業績を有し，広い意味での化学工学に立脚した研究・教育を推進し，日本大学教育憲章に基づいた研究・教育を行うことができる方。
 - (3) 学部および大学院における化学工学系科目や学部・研究科共通科目の講義，演習，学生実験および研究指導（研究指導補助）を行う能力を有する方。
 - (4) 機械学習を取り入れた教育・研究に意欲のある方。
 - (5) 大学運営（各種委員会活動，入試および広報業務など）に積極的に取り組むことができる方。
 - (6) 着任時期に着任できる方。
 - (7) 博士号学位取得後7年以内で，企業における実務経験や博士研究員として研究実績がある方が望ましい。

*本学では，男女共同参画を推進していますので女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- 応募期限：令和2（2020）年9月24日（木） 郵送必着
- 応募書類：
 - (1) 履歴書（本学部指定の履歴書を使用のこと）
 - (2) 著書・学術論文目録（本学部指定の研究業績リストを使用のこと）
 - (3) 研究業績のうち，主な著書・論文等（コピー可）5編以内
 - (4) 本学における教育・研究に対する抱負（1,000字程度，様式自由）
 - (5) 本人に関する所見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先（E-mailアドレス含む）ならびに応募者との関係を記した書類（書式自由）

* (1)，(2)に関しては，書式をダウンロードして作成してください。
- 選考方法：
 - (1) 第1次選考 書類審査
 - (2) 第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査（令和2年10月上旬を予定，これまでの研究内容と今後の研究・教育計画に関するプレゼンテーション）

実施日時等は，第1次選考合格者に，第1次選考結果と併せて通知します。なお，面接にかかる旅費，宿泊費等は応募者負担とします。
- 提出先：

〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1 日本大学生産工学部

応用分子化学科主任 藤井孝宜 宛

* 封筒の表に「化学工学担当教員応募書類在中」と朱書きして下さい。

* 提出書類は原則として返却しません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますので御了承下さい。ただし、返却を希望する場合は宛名記載、切手貼付の返信用封筒を同封し、その旨記して下さい。

* 応募書類は念のためレターパック等、配送状況を追跡できる方法で送付ください。

● 問い合わせ先：

日本大学生産工学部 応用分子化学科主任 藤井孝宜

TEL 047-474-2550 (学科事務室)

E-mail fujii.takayoshi@nihon-u.ac.jp

備考：提出頂いた個人情報は、選考および採用手続以外の目的には使用しません。